

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

HAPPY FOR ALLを実現し、お客様及び取引先企業へ革新的かつ満足度の高いサービスを提供するとともに、企業価値を向上させる。

商品取扱高

48,157,658千円

② 中長期の経営戦略

1. EC化率の拡大

衣料・服装雑貨等のEC化率22.9%の拡大を目指し、認知度向上を通じた市場拡大に取り組む。

2. M&A等による事業投資

M&A等による新規・既存事業投資を積極的に行い、企業価値の向上を目指す。

3. ECモール・プラットフォーム事業

ECモール事業と、構築したIT・物流インフラを活用したプラットフォーム事業及び関連ブランド事業を運営。

③ 対処すべき課題

① 全国的な知名度向上

- ・ 自宅で試着、気軽に返品サービスコンセプトの認知拡大
- ・ テレビ含む各種媒体での広告宣伝強化
- ・ 費用対効果を慎重に検討したプロモーション活動推進

② システム・物流機能強化

- ・ アクセス数増加を踏まえたサーバー管理と負荷分散
- ・ 倉庫面積拡大と倉庫スタッフ採用
- ・ システム化・機械化投資による物流効率化

③ オムニ戦略基盤強化

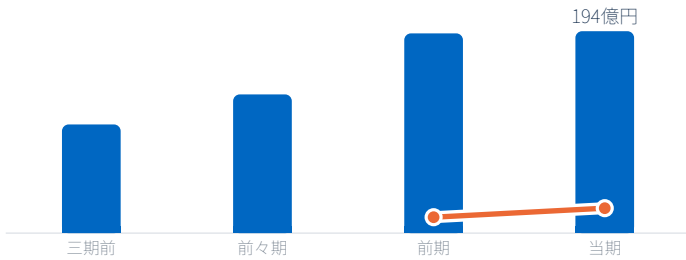
- ・ 在庫の一元化と売上・会員情報の一元化の完全実現
- ・ 基幹システムや卸事業領域へのサービス拡大
- ・ 提携企業向けベストプラクティス構築と導入支援

面接で使えるポイント

- ・ 経営理念HAPPY FOR ALLの下、自宅で試着・気軽に返品という独自サービスで衣料・服装雑貨のEC化率22.9%を拡…
- ・ ECモール事業で構築したIT・物流インフラをプラットフォーム事業として展開し…
- ・ 在庫の一元化と売上・会員情報の一元化によるオムニ戦略基盤強化に、基幹システムや卸事業領域の新規開発を通じて関わりたい。

証券コード 3558

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

「HAPPY FOR ALL」という経営理念の下

主力事業・セグメント

- ・小売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率12.4%の安定した収益性
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
194億円営業利益率
12.4%財務健康度
52点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
528万円

小売業内 179位/318社

平均年齢
36.94歳

小売業内 254位/318社

平均勤続
4.92年

小売業内 281位/318社

女性管理職
50.0%

小売業内 9位/250社

男性育休
100.0%

小売業内 28位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

